

ずっと
考えていなくてもいい。
だけど、
ずっと忘れないでいて
ほしい。



現地会議 in 宮城

日 時 : 2015 年 10月20日 (火)
13:00 ~ 17:30 (開場 12:30)
場 所 : パレス宮城野
「はぎの間」(仙台市青葉区上杉3-3-1)
入 場 : 無料

タケダ
いのちとくらし
再生プログラム
武田薬品 × 日本NPOセンター協働事業

支援P

災害ボランティア活動支援プロジェクト会議



ずっと、つづく支援を。

東日本大震災支援
全国ネットワーク

東日本大震災支援全国ネットワーク（JCN）では、被災地・被災者を支援している団体間の連携を促し、支援活動が続けるうえで抱える問題や課題を共に考える場「現地会議」を、宮城県、岩手県、福島県にて定期的に開催しています。

東日本大震災支援全国ネットワーク（JCN）

第12回 現地会議 in 宮城

～4年間を振り返り、地域と県域の支援体制を再構築する～

日時：2015年10月20日（火）13:00～17:30（予定）

場所：パレス宮城野「はぎの間」（仙台市青葉区上杉3-3-1）

入場：無料（開場：12:30）



● テーマ1 地域の活動連携の成果と課題

ー 地域の行政・社協・NPO／NGOのこれまでの活動連携の成果と今後の課題を共有します。

報告：塚本 卓 氏（気仙沼NPONGO連絡会／気仙沼まちづくり支援センター）

平塚 信一郎 氏（いしのまき支援連絡会／石巻市社会福祉協議会）

鈴木 智弥 氏（名取市被災者支援連絡会／名取市震災復興部生活再建支援課）

コーディネーター：栗田 暢之 氏（JCN代表世話人）

後半にパネルディスカッションを実施します。

● テーマ2 地域の課題を解消する良いアイデア

ー 地域の活動連携の課題を解決するための方法を参加者全員で考えます。

グループ1：長期的な支援への移行の仕方

グループ2：（地域）連絡会の役割

グループ3：住まいの再建からの見守り

● テーマ3 県域の中間支援団体の今後の在り方

ー 県域の中間支援団体がどう地域と手を結んで支えていけるかを考えます。

報告：石塚 直樹 氏（みやぎ連携復興センター）

伊藤 浩子 氏（せんだい・みやぎNPOセンター）

大久保 朝江 氏（杜の伝言板ゆるる）

コーディネーター：北川 進 氏（宮城県社会福祉協議会）

後半にパネルディスカッションを実施します。

参加いただきたい方々：

- 宮城県で活動している地域・県域の中間支援組織（NPO、行政、社協など）
- 宮城県で活動しているボランティア団体・住民グループのみならず
- 復興支援に取り組んでいる団体・企業のご担当者のみならず
- 生活支援相談員など見守り活動に従事されているみなさま
- 行政機関・社会福祉協議会の職員のみならず
- その他、支援活動に関心のある全国の支援団体のみなさま

参加の申し込みはウェブで。
<http://goo.gl/OAU937>

主催 東日本大震災支援全国ネットワーク（JCN）

共催 一般社団法人みやぎ連携復興センター、災害ボランティア活動支援プロジェクト会議

協力 気仙沼NPO／NGO連絡会、社会福祉法人石巻社会福祉協議会、名取市、宮城県サポートセンター支援事務所

NPO法人 日本ファシリテーション協会、NPO法人 メディアージ

後援 宮城県社会福祉協議会、宮城県、宮城復興局



東日本大震災支援
全国ネットワーク

東日本大震災支援全国ネットワーク（JCN）事務局

〒100-0004 東京都千代田区大手町2-2-1 新大手町ビル 245 JNPOC 気付

Tel. 03-3277-3636 メール: chiiki@jpn-civil.net <http://www.jpn-civil.net/>